

発言通告書（総括表）

令和2年第4回定例会 代表質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
1	小林やすお 議員 (自民)	石川区政の今後の区政運営について 保健所の機能拡充について 人口増に伴う災害対策について 教育長不在の事態について	○令和元年度決算の不認定に対する改善策と石川区長の任期中最後の定例会にあたっての見解について ○従来にも増してコロナ禍で、より重要性が高まる保健所の機能拡充について ○人口増の中、コロナ禍も踏まえた避難所運営について ○コロナ感染症拡大への対応もある中での教育長不在の事態にあたり、区の教育行政の考え方と教育長の任命について	区 長 関 係 理 事 者
2	木村議員 (共産)	(1)新型コロナウイルス感染症対策について (2)コロナ禍と再開発について (3)人類の生存を脅かす2つの問題について	①保健所体制の強化を ②PCR検査の強化を ③医療機関への支援について ④くらしと営業への継続的支援を コロナ禍は国民の意識を変え、それは都市のかたちをも変えようとしている。コロナ後を見据え、区内で計画されている再開発をひとつずつ検証・見直しの必要があるのではないかと ①核兵器禁止条約の発効が確定した。国際平和都市を宣言している千代田区として政府の批准に向け、草の根の取り組みをすすめるときではないか。 ②首相は所信表明で「2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする」と宣言した。また、区長も招集挨拶で2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロを目指す「ゼロエミッション千代田」と「気候非常事態宣言」に沿って計画を作成すると述べた。2030年目標設定など計画作成の基本点について見解を問う。	区 長 関 係 理 事 者

発言通告書（総括表）

令和2年第4回定例会 代表質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
3	米田議員 (公明)	行政手続きにおける押印廃止 と書面主義の見直しについて 暮らしの安心を確保する居住 支援について コロナ禍での成人式について	国において行革担当大臣が推し進めている「押印廃止」について、実際に廃止された場合、本区の行政文書においても、何と何が連動して廃止できるのかなどの判断をし今から廃止対象リストの洗い出しを積極的にすべきと考えますが、見解は。 新型コロナウイルスの影響が長期化する中、家賃や住宅ローンの支払いに悩む方が多い。そこで住まいと暮らしの安心を確保する居住支援について伺う。 来年のコロナ禍での成人式についての対応と対策を伺う。	区 長 関係 理事 者